

**令和６年度介護テクノロジー定着支援事業**

**（R5は「介護ロボット導入支援事業」）**

R6.2.16

時点

介護現場の人手不足が喫緊の課題となる中、介護従事者が介護ロボット等を活用して、業務の効率化や改善を進め、介護従事者の業務負担の軽減や職場定着を図り、ひいては介護サービスの質の維持・向上につなげられるよう、介護テクノロジー定着支援事業補助金を交付します。

※令和６年度は、国の「令和５年度介護サービス事業者の生産性向上や協働化等を通じた職場環境改善事業補助金」を活用し、補助総額を増額して交付を予定しています。

介護ロボット 例

**＜補助対象（予定）＞**

**１）介護ロボット機器**

① 移乗介護（装着型・非装着型）

　　 ② 移動支援

　　 ③ 排泄支援

　　 ④ 見守り・コミュニケーション

入浴支援

装着型移乗支援

　　 ⑤ 入浴支援

⑥ 介護業務支援

①～⑥のいずれかの場面において使用され、介護従事者の負担軽減効果のある介護ロボット

**この３つの要素技術を有する  
知能化した機械システム**

介護ロボットとは（定義）

● **情報を感知（センサー系）**

● **判断し（知能・制御系）**

● **動作する（駆動系）**

**２）見守り機器の導入に伴う通信環境整備**（Wi-Fi環境の整備、インカム、見守りセンサー等

の情報を介護記録にシステム連動させる情報連携のネットワーク構築経費　等）

**＜支援内容（予定）＞**

**■**補助総額**： 626,926千円**　※昨年度300,583千円

**■**補助対象者**：** 介護保険法による指定を大阪府内で受け、介護サービスを提供する事業者

（居宅介護支援事業者、介護予防サービス事業者は除く）

**■**補助割合**：** 導入費の3/4　※ただし上限あり（下表参照）

　　（令和６年度は国の経済対策の補助金を活用するため、補助率は一律、3/4となりますが、令和７年度

以降は、1/2または3/4の補助率になる可能性があります。）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ■上　限　額： |  | 機器１台あたり | １事業所あたり |
| 介護ロボット | ・移乗支援（装着型・非装着型）  ・入浴支援 | 上限100万円 | 上限500万円 |
| ・上記以外 | 上限30万円 |
| 見守り機器の導入に伴う通信環境整備 | | ― | 上限750万円 |

**■**事前エントリー期間**：** 昨年度同様、交付申請の前にWebによる事前エントリー制を導入します。

（７月から８月予定）※詳細は５月末以降にホームページを更新しますので、令和６年度の内容をご確認の上、手続きしてください。）

**■**交付申請**：** 事前エントリーされた事業所について、予算の範囲内で抽選し、当選した

事業所分のみ交付申請を受け付けます。

★注意事項★

※エントリー後の抽選の結果、交付申請書類を提出しても、機器や施設が補助対象外の場合は「不交付」

　となります。エントリーに際しては「介護ロボットとは」や「各機器の定義」、また「手引き」や「Q&A」で補助の対象かどうかをご確認ください。

（電話でお問い合わせをいただいてもパンフレット等を確認しないと判断できない場合があります。）

**【問合せ先】 大阪府福祉部高齢介護室 介護事業者課 整備調整グループ　06-6944-7104（直通）**